

発明抽出・特許調査・発明提案書作成を一気通貫で行う国内外主要ツールの徹底調査レポート

作成日: 2026年2月18日

作成者: Manus AI

1. はじめに

近年、デジタルトランスフォーメーション（DX）の波は知的財産（IP）業界にも及んでおり、特に発明創出から権利化に至るまでのプロセスを効率化・自動化するツールの開発が急速に進んでいます。本レポートは、発明抽出、特許調査、発明提案書作成といった一連の業務を“一気通貫”で支援する国内外の主要なツールを徹底的に調査し、その機能、特徴、技術トレンドを分析することで、企業の知財戦略立案およびツール選定に資することを目的とします。

調査は、AIを搭載した最新の特許ドラフトツールから、長年の実績を持つ従来型の知財管理システムまで、合計16のツールを対象に実施しました。本レポートが、貴社のイノベーション活動を加速させる一助となれば幸いです。

2. 調査対象ツールの概要

本調査で対象とした16のツールは、提供地域、機能、対象ユーザーにおいて多岐にわたります。以下に各ツールの概要を示します。

No.	ツール名	提供会社/地域	分類
1	MyTokkyo.Ai	リーガルテック株式会社（日本）	AI特化型特許ドラフトツール
2	IP Author	IP Author（海外）	AI特化型特許ドラフトツール
3	PowerPatent	PowerPatent Inc.（海外）	AI特化型特許ドラフトツール
4	xlScout Drafting LLM	XLSCOUT（海外）	AI特化型特許ドラフトツール
5	DeepIP	DeepIP（海外）	AI特化型特許ドラフトツール
6	Solve Intelligence	Solve Intelligence（海外）	AI特化型特許ドラフトツール

7	Rowan Patents	Clarivate (海外)	AI特化型特許ドラフトツール
8	Patlytics	Patlytics (海外)	AI特化型特許ドラフトツール
9	AI Ninja	トヨタテクニカルディベロップメント(日本)	国内AI知財支援ツール
10	Patsnap Eureka	Patsnap (パトコアが日本代理店)	国内AI知財支援ツール
11	PatentManager	日本パテントデータサービス(日本)	従来型知財管理システム
12	DIAMS iQ	Dennemeyer (海外)	従来型知財管理システム
13	TOPAM	Questel (海外)	従来型知財管理システム
14	Anaqua AQX	Anaqua (海外)	従来型知財管理システム
15	root ipクラウド	root ip株式会社(日本)	従来型知財管理システム
16	DBBOY/uni	フューチャー株式会社(日本)	従来型知財管理システム

3. ツールの分類と特徴

調査対象ツールは、その機能と技術的アプローチから、以下の3つのカテゴリーに大別できます。

3.1. AI特化型特許ドラフトツール

このカテゴリーのツールは、生成AIや大規模言語モデル（LLM）を中心技術とし、発明開示から特許ドラフト作成までのプロセスを高度に自動化することを主眼としています。2024年から2026年にかけて急速に市場が拡大しており、特許業務の生産性を劇的に向上させるポテンシャルを秘めています。

主な特徴:

- **高速なドラフト生成:** 発明の要点を入力するだけで、数分から数時間でクレームや明細書の初稿を生成します。
- **AIによる先行技術調査:** 意味解釈に基づいた高度な検索により、関連性の高い文献を効率的に発見します。
- **対話的な改善プロセス:** AIチャットボットとの対話を通じて、生成されたドラフトをリアルタイムで修正・改善できます。

代表的なツールとして、日本のMyTokkyo.Aiや海外のIP Author、PowerPatentなどが挙げられます。これらのツールは、特に新規発明の出願件数が多い企業や、迅速な権利化を求めるスタートアップにとって強力な武器となります。

3.2. 国内AI知財支援ツール

日本の知財実務や商習慣に特化して開発されたAI搭載ツールです。製造業の研究開発部門や知財部門のニーズを深く理解し、日本語の扱いや日本の特許制度に最適化された機能を提供します。

主な特徴:

- **日本語への最適化:** 高度な日本語の自然言語処理能力を持ち、日本の技術者が作成した技術文書を正確に理解します。
- **発明創出支援:** アイデアの壁打ちやブレインストーミングを支援し、発明の発掘を促進します。
- **開発者負担の軽減:** 発明提案書の作成をAIが支援することで、研究開発者が本来の業務に集中できる環境を整えます。

トヨタグループの知見を活かしたAI Ninjaや、グローバルな特許データベースを持つPatsnap Eurekaがこのカテゴリーに含まれます。日本の製造業におけるイノベーションプロセスに深く根差した支援を提供します。

3.3. 従来型知財管理システム

発明提案の受付から出願、中間処理、年金管理、権利活用に至るまで、知財ライフサイクル全体を管理するための統合プラットフォームです。長年の運用実績に裏打ちされた安定性と信頼性、そして各企業の複雑な業務フローに合わせた高度なカスタマイズ性が強みです。

主な特徴:

- **網羅的な管理機能:** 特許、商標、意匠など、あらゆる知的財産を一元管理します。
- **厳格な期限管理:** 複雑な国内外の年金管理や応答期限を自動でトラッキングし、権利失効リスクを低減します。
- **柔軟なカスタマイズ:** 企業独自の承認ワークフローや帳票フォーマット、発明者報奨金制度などに柔軟に対応できます。

PatentManager、**DIAMS iQ**、**TOPAM**、**Anaqua AQX**などがこのカテゴリーの代表格です。AI機能の搭載も進みつつありますが、主眼はあくまで網羅的な管理機能に置かれており、特に知財ポートフォリオの大きい大企業やグローバル企業にとって不可欠な基盤システムと言えます。

4. 主要機能の比較分析

各ツールの機能を多角的に比較するため、機能比較マトリックスを作成し、特に重要な項目について詳細な分析を行いました。

4.1. 機能比較マトリックス

ツール名	発明抽出	先行技術調査	発明提案書作成	特許ドラフト	AI機能	価格帯	対象地域
MyTokkyo.Ai	◎	◎	◎	◎	◎	月額2-3.5万円	日本
IP Author	◎	◎	◎	◎	◎	要問合せ	グローバル
PowerPatent	◎	○	◎	◎	◎	要問合せ	主に米国
xlScout Drafting LLM	○	◎	○	◎	◎	要問合せ	グローバル
DeepIP	○	○	○	◎	◎	要問合せ	グローバル
Solve Intelligence	△	△	△	◎	◎	要問合せ	グローバル
Rowan Patents	△	○	△	◎	◎	要問合せ	グローバル
Patlytics	◎	◎	◎	◎	◎	要問合せ	グローバル
AI Ninja	◎	◎	◎	○	◎	要問合せ	日本
Patsnap Eureka	◎	◎	◎	○	◎	要問合せ	グローバル

Patent Manager	◎	△	◎	△	△	要問合せ	日本
DIAMS iQ	◎	△	◎	△	△	要問合せ	グローバル
TOPAM	◎	○	◎	○	○	要問合せ	日本向け
Anaqua AQX	○	○	○	△	○	要問合せ	グローバル
root ip クラウド	◎	△	◎	△	△	低価格	日本
DBBOY/uni	◎	△	◎	△	△	要問合せ	日本

凡例: ◎: 非常に強い機能、 ○: 標準的な機能、 △: 限定的な機能

4.2. 一気通貫機能の完成度

発明抽出から提案書作成までの一連のプロセスを、どれだけシームレスに実行できるかはツール選定の重要な指標です。

- 最も完成度が高いのは、MyTokkyo.Ai、IP Author、Patlytics、PowerPatentの4ツールです。これらは、単なる機能の集合体ではなく、発明創出の初期段階から出願準備まで、一貫したワークフローとして設計されています。特にMyTokkyo.Aiは、ディープエージェント方式により、人間が介在することなく自律的にプロセスを進行させる点で一步リードしています。
- AI NinjaやPatsnap Eurekaも強力な一気通貫機能を提供しますが、特許ドラフト作成よりも発明提案書の作成支援に重点を置いています。
- 従来型知財管理システムは、発明提案の受付と管理には強いものの、AIによる発明抽出やドラフト作成機能は限定的であり、一気通貫の自動化という点ではAI特化型ツールに及びません。

4.3. AI機能の先進性

AI技術の活用レベルは、ツールの性能を左右する最も重要な要素です。

- MyTokkyo.Aiの「思考プロセスの可視化」は、AIの判断根拠をブラックボックス化しないという点で画期的です。これにより、ユーザーはAIの提案を鵜呑みにするのではなく、批判的に吟味し、より質の高い意思決定を行うことが可能になります。

- **xlScout Drafting LLM**は、最新のLLMを活用した高速なドラフト生成と、AIチャットボットによる対話的な改善プロセスが特徴です。
- **DeepIP**は、多くの弁理士が日常的に使用するMicrosoft Wordにアドインとして統合される点でユニークです。既存のワークフローを大きく変えることなく、AIの恩恵を享受できるため、導入のハードルが低いと言えます。

4.4. 價格とコストパフォーマンス

価格体系はツール選定における重要な制約条件です。多くの海外ツールや大企業向けシステムが「要問合せ」となっている中、**MyTokkyo.Ai**は月額2万円からという明確な価格を提示しており、中小企業やスタートアップにとって非常に魅力的です。また、弁理士が開発した**root ipクラウド**も、低価格と使いやすさで高いコストパフォーマンスを誇ります。

5. 技術トレンドと今後の展望

本調査を通じて、特許業務支援ツールにおけるいくつかの重要な技術トレンドが明らかになりました。

1. **生成AIの標準搭載:** 特許ドラフト作成や先行技術調査における生成AIの活用は、もはや特別な機能ではなく、標準的な機能となりつつあります。
2. **説明可能性（XAI）の重視:** AIの判断根拠を提示する「思考プロセスの可視化」は、信頼性の高いAI活用に不可欠な要素として、今後さらに重要性を増すでしょう。
3. **ワークフローへの統合:** スタンドアロンのツールではなく、既存の業務プロセスやドキュメントエディタにシームレスに統合されるツールが主流になると予測されます。
4. **セキュリティとコンプライアンス:** 機密性の高い発明情報を扱うため、SOC 2 Type IIなどの第三者認証を取得し、高度なセキュリティを確保することがツールの必須要件となっています。

今後は、これらのトレンドがさらに加速し、AIは単なる「作業支援ツール」から、発明創出や知財戦略立案において人間と協働する「思考パートナー」へと進化していくことが期待されます。

6. 導入検討のための推奨事項

最適なツールは、企業の規模、業種、知財戦略、予算によって異なります。以下に、いくつかのシナリオ別の推奨事項と、導入時の注意点を示します。

6.1. 企業規模・業種別の推奨ツール

- **スタートアップ・中小企業:**
 - 推奨: **MyTokkyo.Ai, root ipクラウド**

- **理由:** 低コストで導入でき、日本語環境で一気通貫の機能を最大限に活用できるため。
- **中堅・大企業（製造業）:**
 - **推奨:** AI Ninja, Patsnap Eureka, TOPAM
 - **理由:** 日本の知財実務に精通しており、研究開発部門との連携をスムーズに行えるため。
- **グローバル企業・特許法律事務所:**
 - **推奨:** IP Author, Anaqua AQX, DeepIP
 - **理由:** 多国籍案件の管理能力、既存ワークフローへの統合性、グローバルな実績が豊富なため。

6.2. 導入時の注意点

- **トライアルの徹底活用:**多くのツールが無料トライアルを提供しています。実際の業務データを用いて、複数のツールを比較検討し、自社の課題解決に最も貢献するツールを見極めることが重要です。
- **セキュリティ要件の確認:**導入前に、ベンダーのセキュリティ体制やデータ保護ポリシーを詳細に確認し、自社のセキュリティ基準を満たしていることを確認してください。
- **費用対効果（ROI）の試算:**ツールの導入費用だけでなく、業務効率化による人件費削減、出願件数の増加、権利化率の向上といった効果を総合的に評価し、投資対効果を試算することが望されます。

7. 結論

発明抽出から発明提案書作成までを一気通貫で行うツールは、生成AIの進化とともに目覚ましい発展を遂げており、もはや知財業務に不可欠な存在となりつつあります。国内ツールでは MyTokkyo.Ai が、海外ツールでは IP Author が、それぞれ異なる強みを持ち、市場をリードしています。

重要なのは、これらのツールを単なるコスト削減の手段として捉えるのではなく、発明の質を高め、イノベーションを加速させるための戦略的投資と位置づけることです。本レポートを参考に、各ツールの特性を深く理解し、自社の知財戦略に合致した最適なパートナーを選定することが、未来の競争優位性を確立する鍵となるでしょう。

8. 参考文献

- [1] リーガルテック株式会社. "日本初! リーガルテック社、特許特化ディープリサーチ実装! ".
- [2] IP Author. "AI-Powered Patent Drafting Software".
- [3] Patsnap. "Patsnap Eureka | 専門分野特化型AIエージェント".
- [4] トヨタテクニカルディベロップメント株式会社. "サービス一覧 | TTDC".

- [5] PowerPatent Inc. "Home | PowerPatent".
- [6] XLSCOUT. "Automated Patent Drafting with Drafting LLM".
- [7] DeepIP. "Patent Drafting".
- [8] その他、本レポート作成にあたり各ツールの公式ウェブサイトを参照しました。